

# 状況記録写真

|    |  |
|----|--|
| 区分 |  |
|----|--|

森林技術センター

(様式6)



平成12年度254は、枝打経過  
No. 38  
平成13年3月6日撮影

# 技術開発実施報告・計画

様式 2

森林技術センター

|  |   |  |                  |                         |           |                   |
|--|---|--|------------------|-------------------------|-----------|-------------------|
| 課題   | 11-2<br>高品質生産林における若齢林の枝打ち技術の開発（その2）                                     | 継続<br>新規   | 担当               | 森林技術<br>センター<br>（業務第I係） | 開発<br>箇所  | 去川国有林<br>254は、林小班 |
| 目的   | 高品質材生産林（ヒノキ・ケヤキ）における若齢林の枝打ち方法を解明し、高品質材生産の技術の確立を図る。                      | 開発期間   |                  | 平成8年度～平成19年度            |           |                   |
| 年度別実施経過  | 13年度実施報告  |  | 14年度実施計画         |                         |           |                   |
|  | 実施内容  | 備考<br>(評価及び普及指導)   |                  |                         |           |                   |
| 平成8年度<br>1, 試験地設定<br>2, 枝打ち<br>3, 試験地標示<br><br>平成9年度～平成12年度<br>1, 巻込状況調査 | 1, 試験地調査（巻込状況）3月<br>人工数： 3.000人<br>各樹種調査木を写真記録調査台帳に現況を<br>整理及びスライド撮影し保存 | 1, 実施結果<br>(1)ヒノキ<br>4枝打ちタイプとも生長は良好である。<br>樹高を測定し生長状況調査を実施した。<br>(2)ケヤキ<br>各枝打ち方法とも切断面の腐れも見られず<br>巻き込んでいる。幹に密着して枝打ちした<br>枝打ち面が最も速く巻き込んでいる。<br>樹高を測定し生長状況調査を実施した。 | 実<br>施<br>計<br>画 | 経費科目                    |           |                   |
|  |   | 物件費  |                  | 数量                      | 単価        | 金額                |
|  |   | 役務費  |                  |                         |           |                   |
|  |   | 人件費  |                  | 基職<br>臨時                | ( )人<br>人 |                   |
|  |   | 計  |                  |                         |           | 千円                |

- (注) 1 課題欄には、技術開発課題名に番号を付して記入する。  
 2 実施報告欄には、当該年度の開発成果を記入する。  
 3 備考欄には、開発成果の評価等について記入する。

|    |      |
|----|------|
| 区分 | 自主課題 |
|----|------|

平成12年度実施内容

1, 巻込状況調査

各樹種調査木を、写真記録台帳に現況を整理及びスライド撮影し保存

**考察**

ヒノキについては、4枝打ちタイプともに生長は良好である。平成13年度に樹高を測定し、生長状況調査を実施予定である。

ケヤキについては、各枝打ち方法とも切断面の腐れも見られず巻き込んでいる。幹に密着して枝打ちした枝打ち面が最も速く巻き込んでいる。

平成13年度実施内容

1, 巻込状況調査 (生長状況調査含む)

各樹種調査木を、写真記録台帳に現況を整理及びスライド撮影し保存

人工数: 3.000人

**考察**

(1)ヒノキ

4枝打ちタイプとも生長は良好である。

樹高を測定し生長状況調査を実施した。

(2)ケヤキ

各枝打ち方法とも切断面の腐れも見られず巻き込んでいる。

幹に密着して枝打ちした枝打ち面が、最も速く巻き込んでいる。

樹高を測定し生長状況調査を実施した。

調査野帳別途保管

- 記載要領
- 1 調査結果及び考察を記入する。
  - 2 状況写真は別途整理する。



|    |  |
|----|--|
| 区分 |  |
|----|--|

(様式6)



平成13年度 254は1 ケヤキ枝打巻込状況